



ピエール・オーギュスト・ルノワール(三人の浴女)

# From Impressionism To Surrealism

印象派からシュルレアリスムへ

埼玉県立近代美術館  
収蔵美術品展

平成10年10月10日(土)→11月8日(日) (毎月曜日/10月23日/11月4日 休館)

入館料・一般150円(100円)/高校・大学生100円(60円)/小学・中学生50円(30円)

※( )内は20名以上の団体割引料金

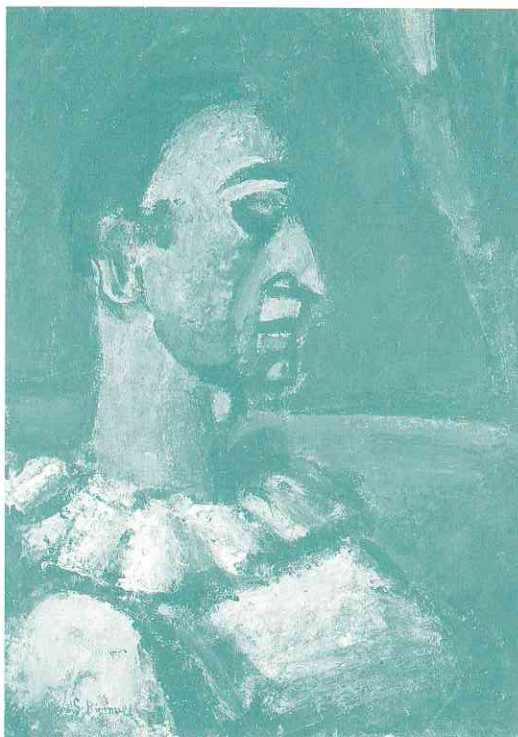
主催/狭山市立博物館・埼玉県立近代美術館

会場/狭山市立博物館

〒350-1324 埼玉県狭山市稲荷山1-23-1 稲荷山公園内 TEL 042(955)3804 FAX 042(955)3811

R40

古紙配合率40%再生紙を使用しています



1



2

- 1 ジョルジュ・ルオー  
〈横向きのピエロ〉
- 2 モーリス・ユトリロ  
〈旗で飾られたモンマルトルのサクレ・クール寺院〉
- 3 オーギュスト・ロダン  
〈ウスタッシュ・ド・サンピエールの頭象〉
- 4 ジョアン・ミロ  
〈シュールレアリスト・コンポジション〉

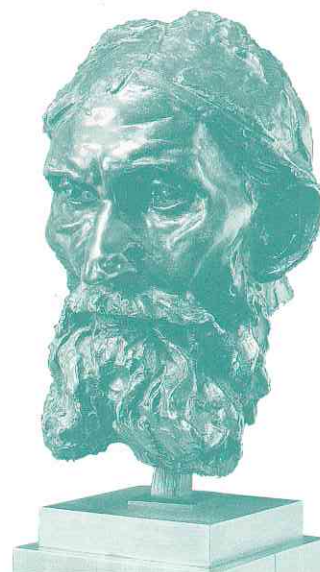
## 開催にあたって

今日、私たちの生活のなかでも芸術作品に触れる機会がたいへん多くなりました。しかし、現代美術におきましては個性的でさまざまな表現の可能性を追求した結果、難解な作品も少なくないのが現状です。

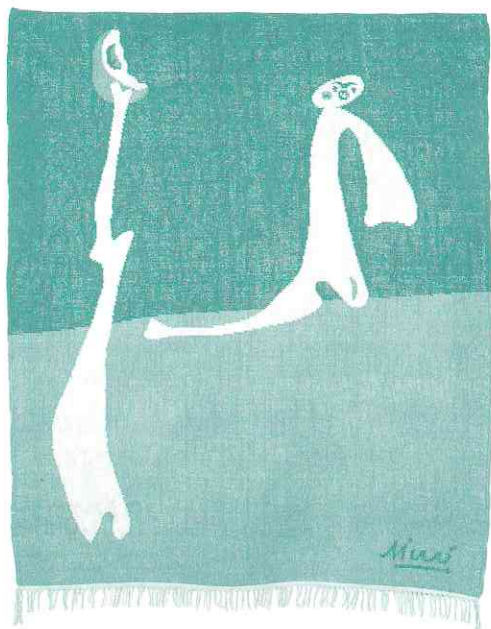
今回は埼玉県立近代美術館の収蔵品のなかから現代美術に大きな影響を与えた印象派からシュールレアリスムまでの作品をとおして、ヨーロッパの近代美術を展望いたします。19世紀中頃から20世紀初めにかけてのヨーロッパの近代美術は現代美術の母体であり、これを知ることによって現代美術の作品群への理解がいつそう深まることと思います。

内容の充実した芸術系企画展は東京都内で開催される例が多いなかで、埼玉県西部で首都圏40km圏内という立地にある狭山市で質の高い美術品を鑑賞するよい機会となりますよう、多数の皆様方にご観覧いただければ幸いです。

最後になりましたが、本企画展の開催にあたり、ご協力いただきました方々に厚くお礼申し上げます。



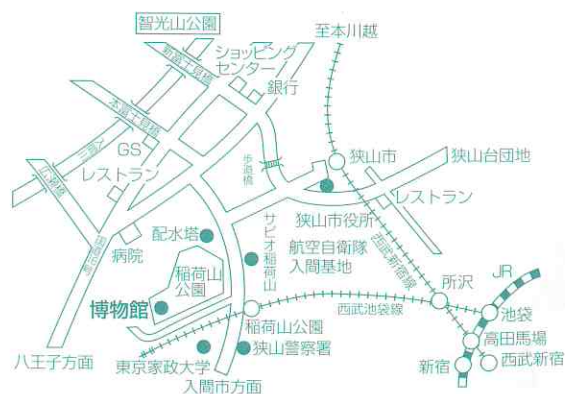
3



4

### 【展示解説】

10月18日(日) 午後2時から  
解説者 埼玉県立近代美術館学芸員



- 西武池袋線「稲荷山公園駅」から徒歩3分
- 西武新宿線「狭山市駅」西口からバス(稲荷山公園駅行)終点徒歩3分